芭蕉一子集

特別
696
14

696
14

如舊
三界文庫

一体知前の喉痺の苦しみ[illegible]
[illegible]
秘蔵[illegible]事[illegible]唯問ふ[illegible]
[illegible]人[illegible]
[illegible]

[illegible]

落馬集

○城列（勝紙資宗勝郎 五男也）　桜川七郎（吉原の何とかの事和の由若き[illegible]）　[illegible]

吉天良北吾美智記

日下[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

○千代姫君様（大御院様御長女瑞龍院様御簾中元禄十一年戌寅三月十日於江戸御逝去御法号霊仙院様）

真来凡御好物ゝゝ或特御側ゟ女中ゟ御噂ゟ世の中ゟ凡のゝまさきゝ[illegible]

[illegible]

作も[illegible]

直重直ノ弟ニ其ノ子ニテ江戸本郷ニ住スト アリ

直重

新四郎

玄蕃

○大道寺家略系

往昔城州大道寺邑住中世伊勢早雲共関東下適遇早雲之勃興起其家代々属北條家麾下

早政繁 駿河守

北條氏康 氏政 仕武州川越上州松井田両城兼帯壬十八万石領

北條氏政氏直仕直賜諱一字天正
十八豊臣家征北條直重守松井田
歳没後奇前田家召石田三成殺
逆加刑大聖寺城主山田玄蕃允
與三成故前田勢責擊大聖寺城
敗直重奮一番鑓晝顯軍功後
忠吉郷被召寄忠吉郷逝公後奉仕
敬公
孫治市
遠山長右門又改大道寺内蔵介
北條氏政氏直仕福嶌左衛太夫正則

重次 孫左衛門新六市
寛永十六卯年父分地
賜五百石御朱印之手
御足軽勤延宝六
午年五月御組奉行
貞享五辰年十月
依願隠居之祝
五申年五月之病死

重朝 孫左衛門新助
貞享辰年十月賜
家禄五百石享普請
組奉公之祝八丑年

直時 八助 出雲守 玄蕃
重次 孫十市 孫兵衛 新六市
受父譲領五百石
敬公仕

直治 德助 佐十市 玄蕃

厲又黒田筑前守長政仕其後在
京極若狭守忠高家越前国敦賀歳
寛永十一年甲戌
大猷公被召寄賜千石子孫有

直克　新蔵

直秀　新四郎　兵部　玄蕃　刑部　駿河守

直親　鎗之物　新左衛門

召出賜三百石

重宗　後之注

寛元親人王年　王朝
知行之内賜三百石
為馬廻騎士同年
六月為御近習
元禄十三年卒病氣
因願許近習役
為普請組高合

病氣依願隠居
正德五年卒
病及
重宗後之注

大膳亮忠良庫助

千次郎　宮門　玄蕃　主水

召出賜三百石直亮早世故
子仍所賜禄辞之

重晴　弥次郎　新左衛門

仙徳院義孝良橋院
義孝院習用禅尼

天保十年　西方寺

玄蕃　玄蕃頭　駿河守

新四郎　玄蕃

重老

直克　新蔵

直秀　新四郎　兵部　玄蕃　刑部　駿河守

直親　鎧之物　新左衛門

古道公被　召出賜三百石

直亮　新四郎　玄蕃

先父卒

直澄　亀次郎　豊次郎　千次郎　宮門　玄蕃　主水

継友公被　召出賜三百石直亮早世故

直澄　摩嫡子仍所賜禄辞之

重宗　後之道

寛永二年朝鮮
元和八丙年宣朝
知行之内弐百石
為馬廻騎士同年
六月参勤出羽
元和五乙年病氣
因願許出留役
為普請組奉公
正徳三癸年八月病死

重右　善次郎　新蔵

正徳三癸年十月六日
父遺領之内弐百
五拾石為家通騎士
享保十丙年十月
廿四日年五十人
月分役寛保
七月廿三為納宮役
延宝三乙年九月
十九日相兼刀鍛
冶役
正徳二年
正月十六

妻圓寺兵部女
享保十丙年七月廿四

早世

品童　善次郎
天保八年三月廿六日

祥童　仙四郎

女子　善次郎

殿童　子四郎

女子

重遠　高髮

重麓　初作　新作
寛文弐年

直長　仙四郎　孫九郎

寶同氏新左衛門重右男

玄蕃　玄蕃頭　駿河守

直方　左馬次郎　玄蕃

直富　鐵也　玄蕃　新四郎　玄蕃

始直温

直良　孫九郎　新四郎

寛文弐年十月廿五日

直道　常九郎　孫九郎

寛文弐年十月廿五日

重麓　新作

寛文弐年十月廿五日

重志

大道寺勇山系

政重 大道寺駿河守

備前 不腹故不継家督

隼人 津軽越中守ニ仕

孫九郎 父松枝ノ城ニ籠ル時川越城ニ在其後被召出浪人分而御合力被下置ル之ニ亦大番頭ヲ勤トモニ不分明傍輩喧嘩之節同士討ニテ死

新四郎 父ト同松枝ノ城ニ籠

孫次郎 北條氏直ニ隨身高野山ニ入

瀬兵衛 堀丹後守ニ仕

女子 堀丹後守家中中西與助妻

勇山系ハ大道寺内蔵助ノ子孫ニ有之

勇山之説

大道寺内蔵助 北方御家御支柱ニ心分し

大道寺孫九郎 山方御番ニ分し

津軽隼人 大道寺駿河守

大道寺内蔵助ハ分し

孫九郎 勇山系ハ北條氏直ニ隨身高野山ニ入

久左ヱ門 土井大炊頭ニ仕

久左ヱ門 同上後浪人松平飛弾守家来成テ在加賀

孫九郎 号勇山 保科肥後守ニ仕後浪人

喜四郎 左ヱ門

因獄 道伯

一説 同勇山

駿河守政重

孫九郎 玄蕃直重

治左ヱ門

内蔵助直次 始号遠山長右ヱ門

因獄 道伯

又或説、勇山八天保十五辰年十月二日死年九十二ト云 宝永五年ニ存命ナリト云

孫九郎　号角山

喜四郎

左門　天德寺地中不羽院寄宿

○京愛宕仙寺什物ニ
横山山城守ノ書簡三
大道寺ニ寄ス一信ト
アリ

○相馬錄ニ名高寺中
法輪院藏
大道寺盛昌ノ
古文物アリ

東都本所最勝寺世三年之御前之神領寄附之狀北條氏直

大道寺景秀ニ名見ヘタリ是モ一類ニ

武備目録ニ水野義作寺ニ多士ヨ大道寺茅ヲ文ト云

一　大道寺家宝物

鳴子胴　北条家ヨリ弁領、数ノ胴也　若笛　二管　北条家ヨリ弁領

八鳴合戦之圖　八枚折屏風一双　筆者不詳

名香登馬　世間ニ行ハ有之由イヘ共不見

本間八上形ニ家清ニ
天文七年ノ作歟之
写ノ略ナリ

一　大道寺馬印九提灯真圖

甲陽軍鑑解四十流ニ弗ニ武田ノ
九ノ提灯ニ九ツナカラニ火ヲタクヘ
カシトアリト名乗テ大道寺ハ出
カキリ指ヲヘト申ニ討ハ是
今ニ至ル迄北条家ノ大道寺ハ
九ツ物灯ヲ今ニテ持スハ因是コトハ北条家
ヨリ始ハトヒ

本間江刀ハ弗ニ用ヒ意ヤ
今夜夜軍ノ目ア
ル物ヲ北条家ノ「弱」ハ
ハ北条家

北條家仕時
軍功之度毎
提灯壹ツ宛
給由家傳

今是ヲ略提灯
壹ツ故九ノ一字書

提灯惣金

一　道中建繪府用

先祖代ノ用ヒ
天保十亥年美濃
当主壹人屋敷
西ノ刻ニ
ヒ

一　十一月廿三日大師講之粥焚変ル　裏屋敷

水野家ニ舊例ニ　當朝重ヘ来ル

家傳ニ往昔粥ト共ニ焚者支配ノ役人ハ世禮ニ堪忍ヲ[illegible]焚者ヲ手討ニ[illegible]首粥ノ中ヘ[illegible]ト云伝ヘシトカ何ノ頃ヨリ者ヲ再粥焚ニ[illegible]シテ井ヲ掘リ[illegible]粥米ヲ炊ク者何ヲ世禮[illegible]トシ[illegible]用人切殺ヲ[illegible]ニ首粥又[illegible]数再粥ヲ[illegible]ケ羽ヲ朝焚人ト釜ノ蓋トヲ[illegible]ハ[illegible]ノ首[illegible]ヲ[illegible]ヲ伝ヘ[illegible]

何ノ頃ノ年ヲ時代ヲ云ヘ

建中寺ニ説法ヲ[illegible]大道寺ニ祝儀ヲ[illegible]

数日[illegible]故ニ

一代ニ雪除ノ守ヲ当主自筆ニ書判ニ[illegible]ヲ賜ハ[illegible]ト云ヘリ[illegible]ヲ伝ヘ不詳

視聽雪花

大道寺玄蕃[illegible]
孫太郎ヨリ[illegible]
火車ニ乗リ木曽路
ニ[illegible]
アリ[illegible]
花御ヲ世人雪
守ヲ[illegible]

温故夜話云

愛ニ尾陽家ノ臣ニ大道寺玄蕃ト云人有年頃ヲ住[illegible]
銭持ニ[illegible]ヲ[illegible]ヲ[illegible]
大道寺屋敷いぬの角ニ[illegible]
三度の間ヲ[illegible]
其後ヒラのくるあり大野の士[illegible]
我[illegible]ニ[illegible]香[illegible]
[illegible]我ハ又[illegible]
時[illegible]
雨ハ[illegible]
石ニ[illegible]
酒屋ニ[illegible]
雪ニ[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

右時代を[illegible]ハ北條家に仕へ[illegible]

一 御簾本大道寺家當主[illegible]盜賊除の守[illegible]

越前家大道寺孫五郎[illegible]津藩家大道寺

一 大道寺内詮[illegible]娘道成寺[illegible]の三味線を不弾若弾ハ怪異有[illegible]傳

富永彦兵衛屋敷

瓢箪ヲ植ル事

富田鉄三郎屋敷

相ノ木ヲ植ル事

[illegible]屋敷

味傳二郎屋敷

[illegible]ノ話ヲ

同[illegible]宮宿の地ハ勿論[illegible]ハ怪異[illegible]

揚貴妃の話[illegible]ハ怪異[illegible]

又春日井郡杉村ハ元[illegible]田右神宮の神領の地[illegible]

[illegible]ハ藏王権現の[illegible]

同村ハ藏王権現の[illegible]

[illegible]ハ藏ノ玉と書改[illegible]

[illegible]故ハ武神ハ藏[illegible]

[illegible]項迄[illegible]故ハ武神ハ藏[illegible]

[illegible]項東杉村の[illegible]杉山某[illegible]小[illegible]藏建[illegible]

[illegible]此項ハ三四[illegible]

同村[illegible]小兒のよ[illegible]ハ其小兒早世[illegible]

いにしへ〳〵世のことなれば年号なし

○織田家略系

内大臣信長九男
江州於神嵩賜領地

○平信貞 御人 左京 雅楽助
盲目ニ云

信次 藤四郎

長恒 藤四郎 周防守

長居 大作 丹下 平次郎
御小性被 召出

貞幹 縫殿介 太郎左門 宮内 周防守
号巻右

貞辰 捨吉 宮内 周防 遠江守

信傳 藤四郎 遠江 當主

信庸 縫殿 宮内 太郎左門

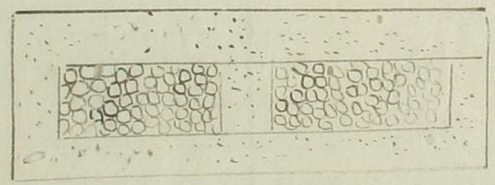
織田家二男ヨリハ氏平田ト名乗榊原家ハ二男鋤柄ト名ノル玉置二男津田山澄ノ二男ハ

織田家代々引両之幕ヲ用

尾陽侯引両之御幕ハ藩翰譜ニ元慶長十九ノ年ノ秋大坂ノ兵起リシカハ大御所白羽二引両ノ幕給フ紀州侯ハ同書ニ同年同將白筋并大中黒ノ幕給フ武用雑記ニ石玉雑記ヲ引書ニテ今ニ一引二引ノ紋ナトハ本 天子ヨリ日月ノ御紋ヲ下シ賜故ナリ 一引二引ハ一トハ二トノ両儀ヨリ此ヲ以テ引両トニトニ

織田家門前石之圖

是ハ車寄ト云



本文ハ飯の多く食せざるハ賢ハ安楽来寺西之喜左ヱ門勇喜左衛門と寄合通の義有て[illegible]おしと詰食てしゆゑ文政三年ハ天[illegible]後年再勇ハ喜左ヱ門と部語と称して訓名我貴と云

織田信庸舗妹二十歳半迫飯の多くを食せざるを菓子砂糖を[illegible]と喰まれ故年頃[illegible]何方へ嫁せん後居られしが其後同姓織田大助某と約せられ少しの飯の多くを喰せざるを嫁しられ常人の半喰あられ今ハ子息も[illegible]

徒然草に閑情の過ぎ何の益なきやうの事[illegible]

雲とのに食[illegible]

加[illegible]

あ[illegible]

○異名をとる屋敷

青松葉（当主 薮内二半十郎殿）

傳ニ和山の松ノ枝ノ生木を焚付ニしていぶせしなり

佐藤尾列（当主 佐藤原左ヱ門殿）

傳ニ江戸表ニ御使役ニ成ル押ノ者ニ殿方様と称ス[illegible]

子殺野嵩（当主 野嵩孫三郎殿）

毒蠱（当主 高木道寿殿）

黒破（当主 高木[illegible]殿）

○長屋六枚腰板萬石以下ニ有之屋敷

高木八郎左ヱ門秀真（高千五百石屋敷所陽伏見丁角北向）

大崎多門昌長（高四千石屋敷武家[illegible]）

山本[illegible]（高四百石屋敷中小路東行当り西南南東向）

石巾下

○富永又八郎兼文屋敷 御園行屋東角 書院床之上之天井板
表板世之若ちる特ハ屋敷ニ怪異有之事

○万石以下本丸之長屋

当主 山村甚兵衛良祺 東角外

○赤門之屋敷三軒

当主 渡邊牛蔵寧綱 本平大手内
天保十年寅歳之間家ニ渡ル新左衛門組組頭ニ長屋普請有ル 赤門出来

同 横井伊折之介時宜 同

同 上野内膳景澄 曾御土蔵御太鼓櫓筋ヨリ東ノ三軒目

○金右衛門ニ首之義ニ付之一首

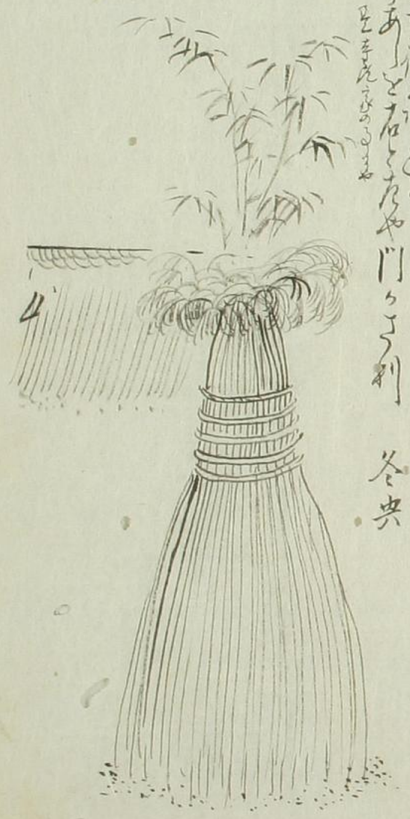
金右衛門ハ山城 大和 伊賀 伊勢 大道寺長門 下陣屋敷
竹腰 今城藩 幾許家ヲ 石川 山澄

○寺尾家一統門扉之図如左

家傳ニ云ふ往昔五十ニ世ニ成ル門扉ハ如何可成ル伺ひ処当主ハ家士ニ主人ト富暮カ家士ニ彼一里塚ニ樓ヲ植シ殿ヲ建シ事ヲ同一話ス

因ニ云三河吉田伊豆守殿家中西村孫次左門其之家ハ門扉吉凶前ニ引ヒ一有ル事ハ是ハ天草退治ニ元日ニ出陣ニ門扉ニ例ス

評諸古度集 命子保十八年ヨ
家の住例ニ云ふ松ヲ飾ル人ハ
ニ成ル門ニ利 冬央



○天野家 代々小麦右エ門と云 高千石 所領 武平町角屋敷 川
當主八新右衛門宣と重と云
頃の狂歌に
とかくかくの口すぎよ桜
とかくかくの口すぎよ桜
今此桜古木にて枝ばかり
屋敷の辰巳之方
先年迄南向の屋敷
三四年に和渡り原右エ門後醍醐
ちさく川辺に
諸人の
渡り
又渡り
○寺尾家 六郎右エ門 實備 富田家 又八郎 兼文 兩家より 勞
葉出る 功能如神 佐枝家 當時江戸定府 ヨリモ
寺尾家葉用やりの書付こと

参入
七度せん
一初日一ぞくの葉
二ぞくの葉
一二日一ぞくの葉
一三日右に同
一四日一ぞくの葉
一五日二日目の葉
一六日三日目の葉
一七日右二ぞくの葉
一他葉用
○行中彦左エ門 東海道 舞坂の駅 食事
一 東海道 舞坂の駅 食事 一日 専津宿と共宿
如此有之

参入
七度せん
一初日一ぞくの葉
二ぞくの葉
一二日一ぞくの葉
一三日右に同
一四日一ぞくの葉
一五日二日目の葉
一六日三日目の葉
一七日右二ぞくの葉
一他葉用
○行中彦左エ門 東海道 舞坂の駅 食事
一 東海道 舞坂の駅 食事 一日 専津宿と共宿
如此有之

彦左衛門の名ハ
源頼様忠君にて下されしなり今より武田和
忠君入る
彦左衛門右ハわらはの名
神君ハ大久保彦左衛門和順男
なりなり彦左衛門ハ忠君入用吉を若年
寄相様の小姓なり忠君出用吉を若年寄
用吉武将抱賢士（俗よもノモラヒ いぶきしる）
寄相様ハ御ハ用のまつりごとハ俗にいふとのぐさ四郎
なりしゆ用吉是ハ俗ハ和歌ひとり中ハ
まことにおもしろきなり八重ハ藏を
南ゆづる詩歌を
なりなり

○山澄龍明（淡路）居国貴寄有之ハ家来ハ京都市中ハ
御普請ハ金神ハ入ル中ハ京都金神ハ見合ハ
ハ亜ハ方上日産を
金神ハ三聲ハ家来ハ留主ハ金神ハ留主
留主ハ星行ハ
国ハホテイ村甚左衛門武年藏と有達と
ハ藏ハ若年寄ハ
仰年ハ藏と

○鈴木重辰（甲斐）甲午冬若府ハ改革（齊昭公大御言 改任少老 月十六日 若府ハ著之事 勝ハ愛矣）
以ハ遠山景雄ハ（同役御加 ハ）
ハ同寅長ハ
ハ賀詞

唱哥

ずげんがより ずげんが
ちくたちやつくちくや
池のどん亀
なかりや
ねごる
子子孫孫
ちくはさて
されハ
さてさ

閑之天保二辛卯年 重遠
歳旦 ゝ勾ゝ
月ゝ村々上 鈴之上 蔵

○石河家略系

清和源氏大和守頼親孫石河源太
二十一代紀伊守光元長男

源光忠 上市正

慶長十七年蒙
東照宮之命附幕尾張
義直卿

正光 伊賀守

家士ノ説考
市正光忠弟
石川備前守貞
清ノ次男石田三成
反逆ノ時逆徒
二味與ス御味
方ニ敵對ス是
福島正則謀ヲ
回ラシ入ニカハ
石川八勢州鯖瀬
(此時名ヲ改ル)
ヨリ亟テ起シ石
田小西等一味
九月十五日大合
戦ニ本多三弥
等ハ鎗ニテ防
ダカラ石川ハ
長カニテ先ヲ
見知同士ノ事
ナレハ命ヲ捨ト
ダカヒラ丸ハ
御味方十分
勝利間ノ事ナリ
歳ヲ祝シケレハ
石川貞方ヲ
チヒと敬ニ敗

正章 伊賀守 隱岐守

忠喜 伊賀

光當 伊賀守

光豊 大和八

光善 伊賀守

光茂

太八郎

御黒印二石河ト号ス故後頼仁上石川ヲ西河ニ書改

一説ニ光祖光忠實ハ石田三成ノ子ニシテ母ハ相應院殿ト云後石田ヲハバカリテ石川太八郎光忠ト名ノリシトニ光忠幼サノ節家士加嶋清八錦木利兵衛等ノ輔育ス相應院殿摂州主水村瓦原村ニテ養育成長ノ後神君ト御願ニヨツテ如此ト云夫故摂州主水村瓦原村和泉所ナリ養育ノ節石村ノ内中富ノ帝石川カ家ニテ養育ス故ニ年ニ中首ノ家加嶋ノ家ハ石河家ニテハ谷別ノ家柄ナリト云此説石河家臣飯沼百羽カ噂ナリトヲ

此説其ノ信シカタシ然共一説故記ス

相應院殿竹腰出羽守光昌ヲ婿シ竹腰西丸（始正次中年正徳後正信）ヲ誕生セシハ天正十九年辛卯正月廿日ニシテ此時相應院殿天正四丙子年生十六才ナリ此時前石田ト云ハ婚ヲ定リ文禄二年壬午ノ春仕神君ヲ以ツテ又加嶋錦木モ若年養育セシ事ヲ云ハ右二家ニ石田ノ臣等ニ

○佐枝新十郎嘉種當時ハ用人初年ハ狂惑者ニテ甚ハ折ニ中下朝日橋下世ヲドンドト云ハ侍ニ出ル小ハ小ハ下ニ之第ニ

馬ニ

又大ハ門ハ光忠ト云ハ文政八酉門ハ嘉種ニ

門ハ図書ハ佐ニ

門ハ図書ハ

門ハ図書ハ

門ハ図書ハ

門ハ図書ハ

嘉種

[illegible]

○天明七丁未年三月十六日

二隻仰江戸表ヘ[illegible]

[illegible]

小坂九郎[illegible]　男[illegible]

久全　文和[illegible]　小川[illegible]

鈴木三郎[illegible]　清村[illegible]

[illegible]

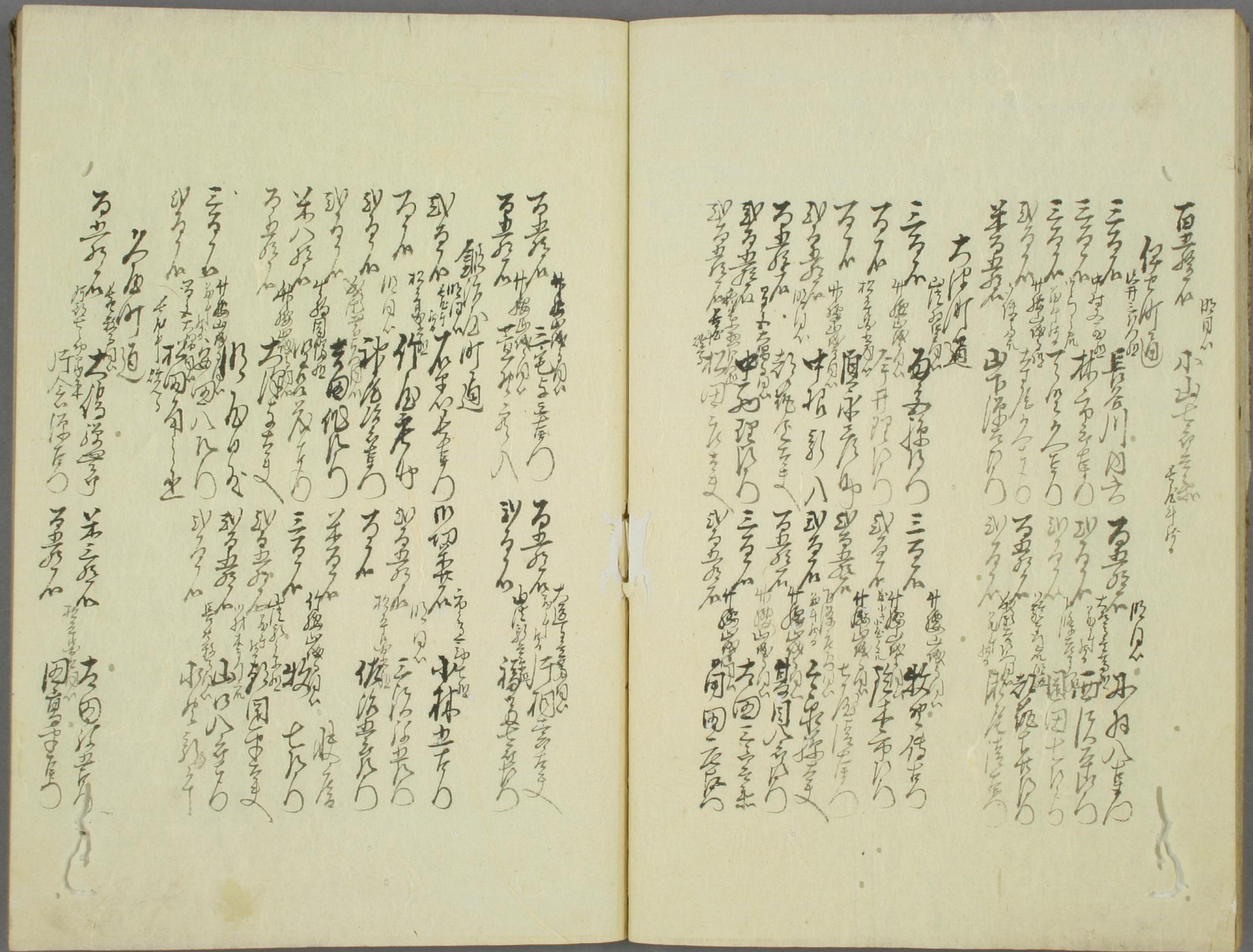
[illegible]　[illegible]

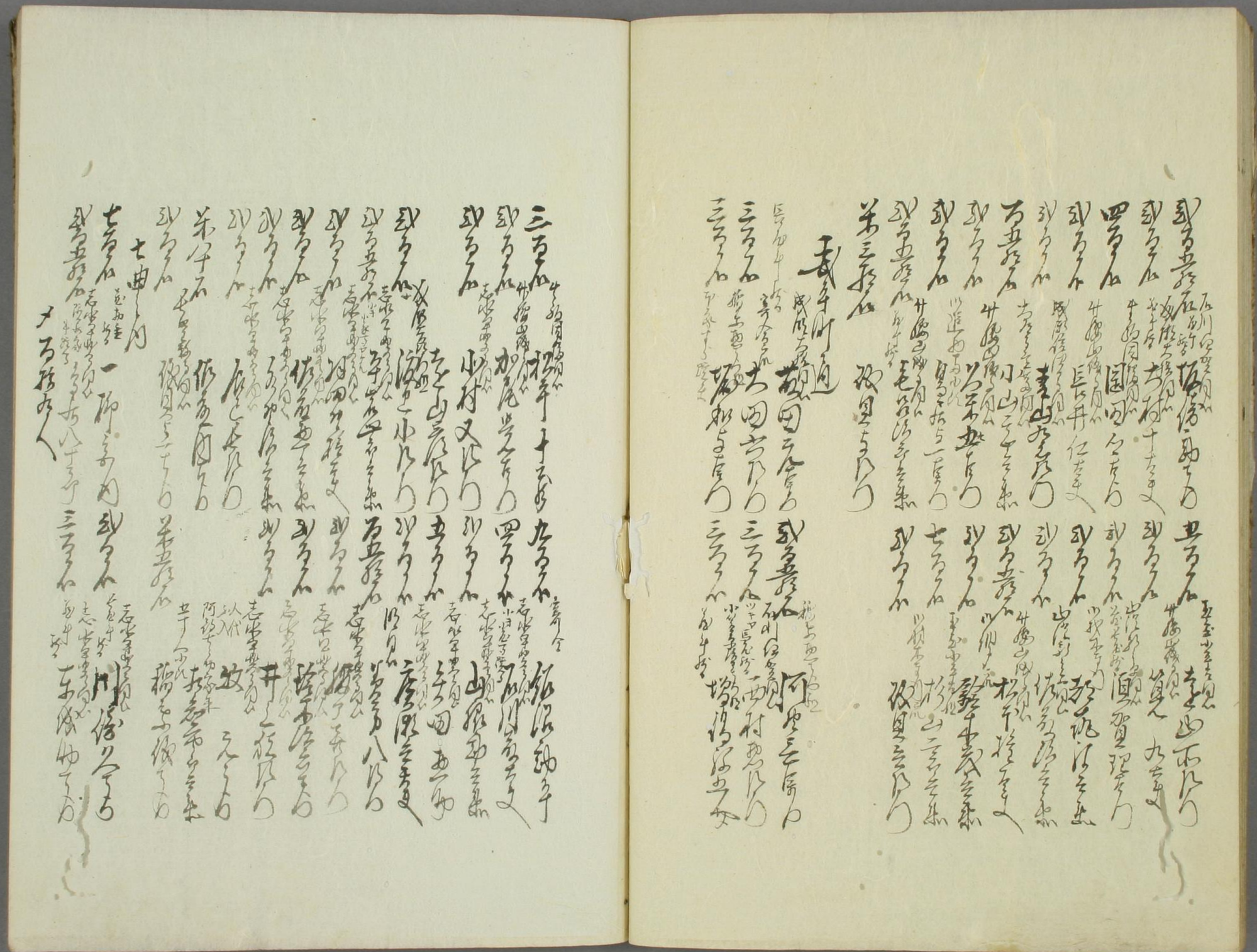
[illegible]

[illegible]

○[illegible]

○吉原家門書を不建盛所斗なり　吉原五左衛門　[illegible]
[illegible]　伊勢参宮[illegible]





[illegible]

三浦[illegible]

[illegible]

[illegible]

小刑部卿の八百石
数数合せ五万石の八百石
[illegible]

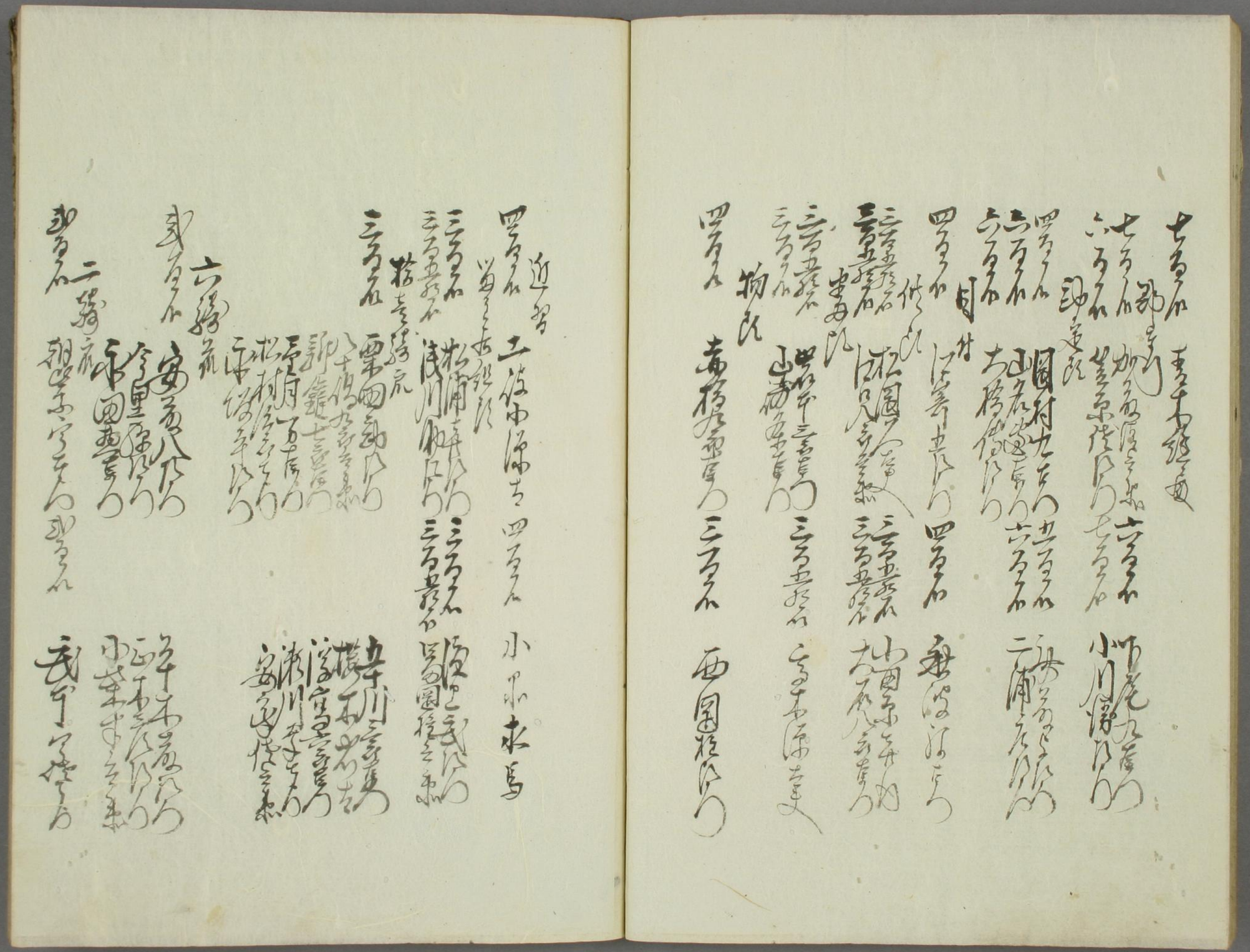
○大道寺家蔵之 [illegible] 寄騎家中覚之記

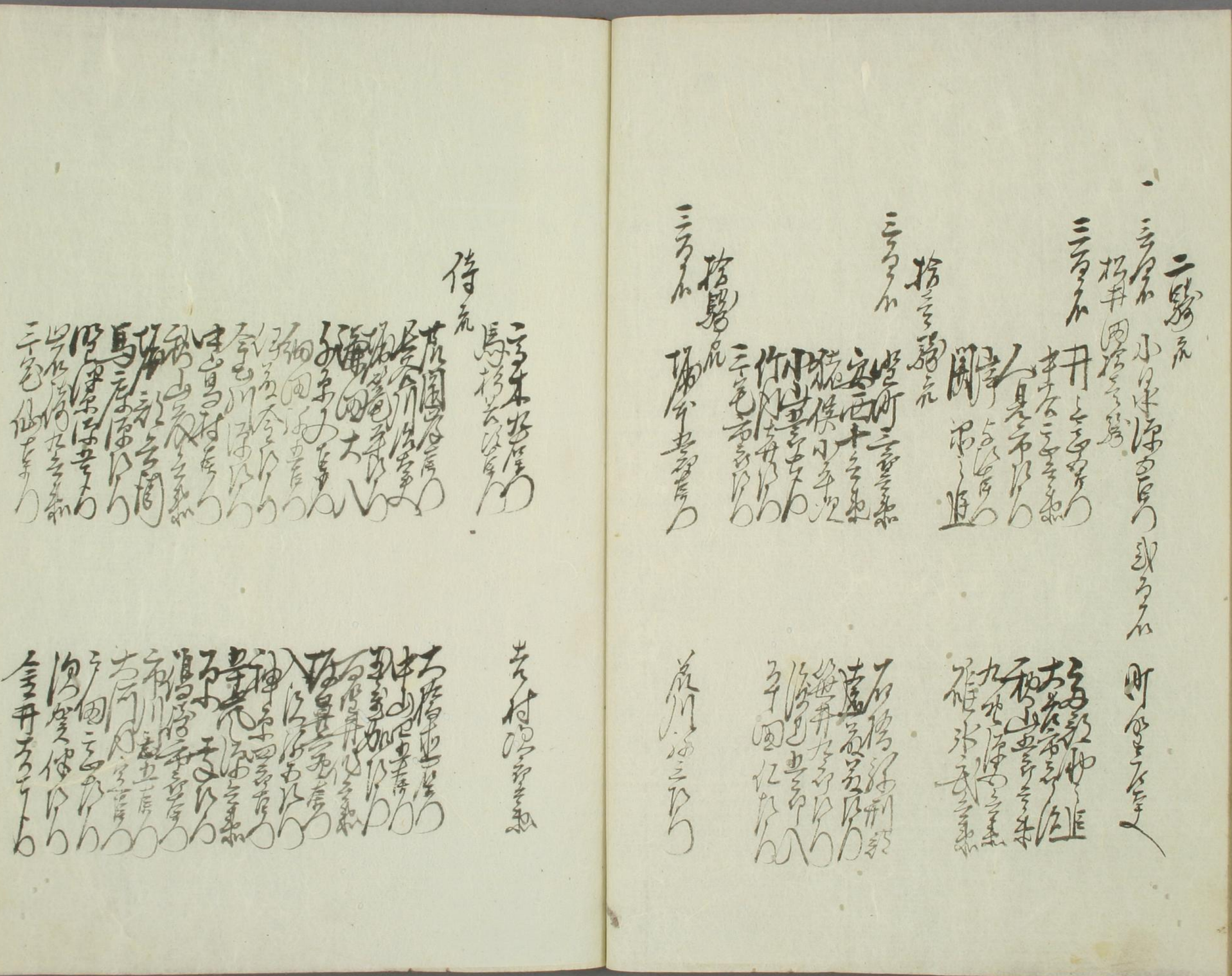
七千石
或る石
[illegible]
三千石
[illegible]
六百石
[illegible]
七千石

神宮大輔
小日向但馬
新井[illegible]人
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

七千石
七千石
[illegible]
[illegible]
六百石
[illegible]
七千石

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]





[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

○阿部[illegible]別　正寛九月海口の藩[illegible]世子小[illegible]

[illegible]

○横井[illegible]時行八[illegible]和[illegible]世七光[illegible]病[illegible]

[illegible]

[illegible]

○横井[illegible]有時[illegible]

[illegible]

○織田大[illegible]信庸[illegible]

是又[illegible]其傳[illegible]

信庸[illegible]

[illegible]

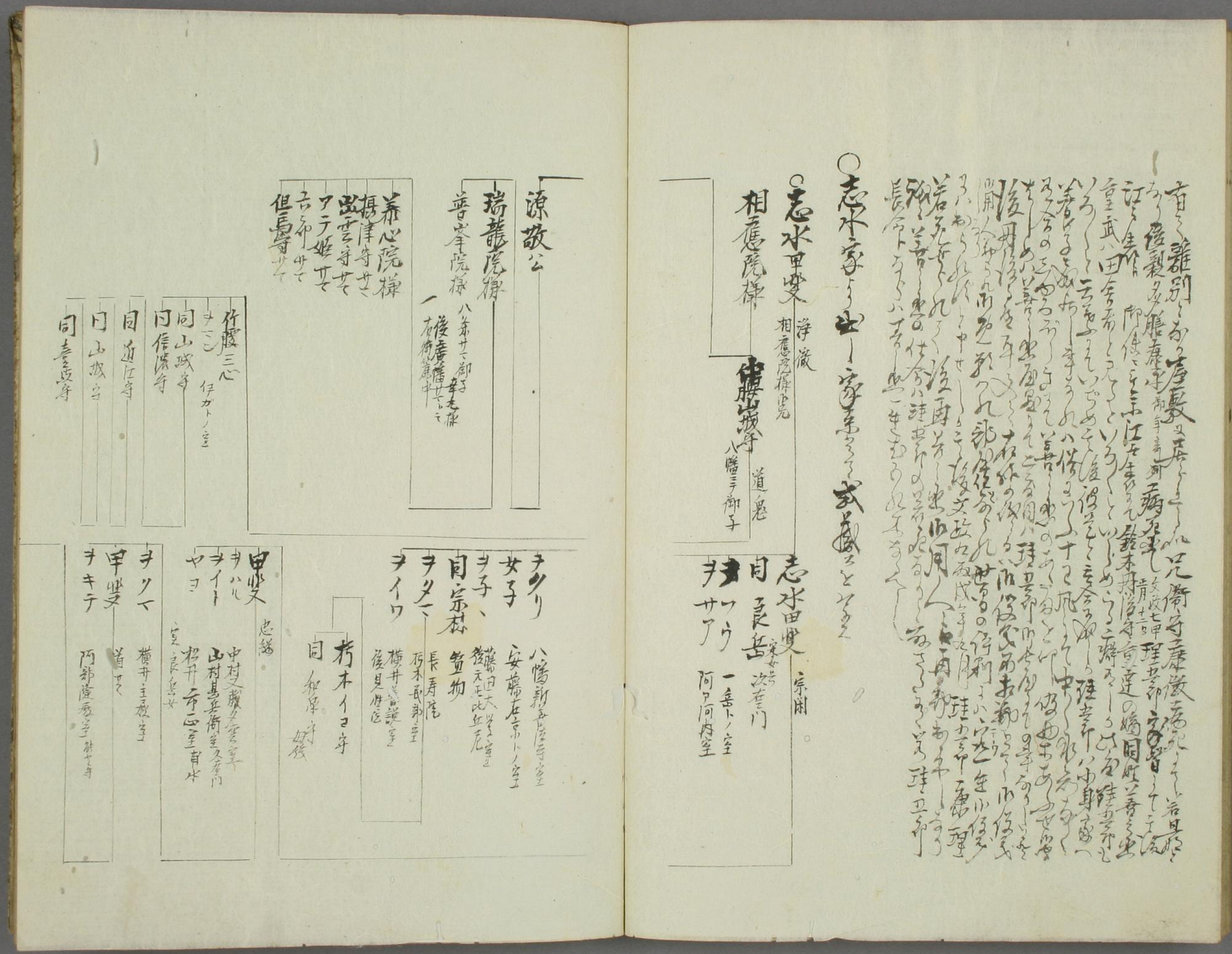
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]


源敬公
瑞龍院様
普峯院様
八条サマ御子
後廣幡サマ
右衛門尉
兼心院様
摂津守サマ
出羽守サマ
アテ姫サマ
ヒロ子サマ
但馬守サマ
竹腰三心
イヒガトノ室
同山城守
同信濃守
同近江守
同山城守
同壱岐守
ナツリ
女子
ヲ子、
同宗林
ヲタメ、
ヲイワ
八幡新五左衛門室
安藤左京トノ室
後藤田大学室
元正改五左
笠物
長寿院
石木氏郎室
横井
後見伊三郎
竹木イヨ守
同和泉守
好後
忠誠
中村
ヲハル
ヲイト
ヤヨ
中村長兵衛室
山村長兵衛室
松井市四郎室
宣良
横井主殿守
首サマ
ヲキテ
阿部隆殿室
安十郎
志水家ノ出ノ家系ニ武義ヲ
志水甲斐
浮徹
相應院様
相應院様
佐藤山城守
道悦
八幡三ノ御子
志水甲斐
宗閑
同長岳
次郎門
ヲウ
ヲサア
一岳トノ室
阿ヲ河内室

○陽光院　志摩伊勢守　宗閑兄弟架絵面

牧野主馬守　駿部喜左衛門

寿慶　駿部喜左衛門

松甫　同

駿部喜左衛門

東條養集

女子　佐久間八兵衛

女子　播州明石と縁付

駿部権八郎

○京岳

妙清院　志摩伊勢守

カメ　主山城守

ツヤ　下條伯耆守

ムメ　佐野半十郎

ヤヨ　豊物養子　京田義松井市兵衛

忠英　以右衛門

タイ　同伯耆左衛門

ヒイ　播磨八郎右衛門

ライワ　佐野右衛門

中世又

サア　阿部河内守

ナムメ　実摂津守女　松井七左衛門

女子　滝川作十郎

女子　生駒主水

阿部イ

渡辺新左衛門

渡辺弥右

○渡辺半蔵喜左衛門長屋城持瓦　漆塗

城持瓦下三面

○萬石以下唐破風又玄関

元祖　佐枝主馬権長

山澄淡路守豊高　四千石当時御侍儀御年寄列　屋敷大名小路中小路東北角西面

天節勢大夫

成瀬織部正邦　四千石当時御侍儀御年寄列　屋敷櫻馬場前中小路西北角東面

成瀬新三郎

小笠原三九郎長盈　千貳百石当時御侍儀御年寄列　屋敷南御土居際東ヨリ三軒目北側

平岩伯耆

織田美濃守信庸　四千石当時御侍儀御年寄列　屋敷大名小路中小路西南角東面

寄永大学

成瀬豊前正元　三千五百石当時御侍儀御城代　屋敷御二丸北ノ八ツ西側

大道寺玄蕃直寅　三千五百石当時御侍　御城代
屋敷御園御門内北側

高橋図書　武部　千二百石当時御侍　大寄合席ニテ御側御用人
屋敷東大手内北角元
掃部頭様御屋敷

阿部石見正直　四千石当時大寄合
屋敷櫻馬場筋北東角西向

澤井長治郎元寛　千三百石当時寄合
屋敷南御工作ノ所ノ御太鼓櫓筋東角南向

横井孫右衛門時邦　千五百石当時南侍御用人
屋敷庁端筋長嶋平西角北向

人見孫右衛門　八百石当時寄合
屋敷櫻馬場筋南八ツ北東角西向

鈴木丹後守重達　三千石当時寄合
屋敷御大鼓櫓筋南東角北向

生駒主計周晃　四千石当時寄合
屋敷東御工作ノ所西北角東向

遠山敦夏景雄　三千石当時御年寄
屋敷櫻馬場筋西南角

玉置小平太直方　千石当時御小姓
屋敷東大手内

○武時阿部正信雪の時の日北の物見を拵ひ特百姓共人数を
[illegible]ひ阿部阿彦[illegible]
[illegible]大[illegible]行ひ世屋敷八四千石を[illegible]
行を正信ゆ[illegible]家来[illegible]
世雪時[illegible]行[illegible]

○中村家系

源元勝　又三　對馬
尾州中嶋郡六角堂村長光寺住持

元悦　又蔵
十歳ニテ家督相續三千石領

勝親　又蔵
九歳ニテ家督三千石ヲ給

勝時　左七郎　又蔵

寶山下佐左エ門男
知行之内二千石ヲ給

勝長　一學

改雅長又改元長

元知　寶永命　一學　又藏

家督二千石

勝延　孫四郎

當歳三ヲ家督二千石之内千五百石被普請組寄合
八歳三ヲ病死
極寶八元知ノ二男三ヲ元矩ノ弟ナリ然ニ元矩勝延家督ノ節
二歳ナリシガ此家督ノ項單五五三ノ大キニ三ヲ病身解ニ
ミヘケレハ勝延ナクトミテ家督ノ定メニ仍早世故元矩
家督ナス故二千石ト云ヘキムベシ

元矩　清次郎　一學　又藏

元教　勝三郎　又藏

先祖元勝初僧成シ故御側近ク出ル毎ニ御意ニ
又僧ガ出シ〳〵ト被仰出ル人〳〵ト是ヲ又僧〳〵ト
称ヤ〳〵ニ付又藏ト改ル故ニ世流ル

一元屋敷ハ今ノ生駒主計固是ニ地拝領ス家不立以前
生駒ト替リ左手の成瀬隼人正屋敷北之角ナリ此トコロニ
三代　元勝　元悦　勝親　勝親後ニ埋御門外陽光院跡ヘ
移ル　拝領ノ地代屋敷ト云　其後又勝親東大手外稲葉勘平ノ
屋敷ト移ル　此屋敷今ハ廣場ト云　後成瀬隼人正中
五ヶ年中勝時ノ代ニ屋敷ヲ千ニ安置ナス又地蔵尊
勝時ニ蔵ノ中ニ告テ曰此屋敷近キニ火災有リ早リ
此屋敷ヲ元ノ所ヘ移ス　後原兵左ヱ門　屋敷ヲ移ス
今ノ柳原隆六郎宅如ノ跡屋敷ヲ横井一童命左ヱ門移ハ
屋敷ヲ

程ナリ焼失 是ヨリ廣場トナル 屋敷ハ元能支ヨリ今ノ屋敷ニ移シ神 今ノ神原ノ屋敷ハ 勝時 勝長 元和 勝延

中山路筋西行當リヨリ東ヘ三軒目南側

石佛地藏尊之圖

高サ壱尺五寸

毎年九月廿九日祭礼

有ル

五ツ石ト物三ツ目ロホハワカラズ

今ノ屋敷中ノ路西ヘ天保九戊成年埴原鉞ヶ垂直ヲ以相對願上

十月廿一日入替リ中村大隅守割出シ西側ヘ引敷 後北面成

○戌瀬手殿頭屋 住天保七丙申年

福君様御神輿宮中 出婚姻ヲ為迎ニ京都ヘ登一件

九月四日手殿頭屋大山ヘ着ス 御手洗寄附

大神宮様 府朝ヘ 下瀬屋 三番ヘ御手洗寄附 門高手殿頭

今般大山ヘ着ス八月廿四日 参ル 般今月廿四日

参ル大山ヘ 大山ヘ 正善寺ヘ 一ツ火ヲ

着ス 手ヲ拵ル 大山ヘ着ス

家左衛門 野原 手殿頭 月人 笹岡文左衛門

笹岡ヘ行 早高ヘ

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

同月五日 同席 [illegible] 中屋敷 [illegible] 集会

送り [illegible] 右之席 [illegible] 一間 上之送り [illegible] 不送

[illegible]

同六日 大[illegible]

[illegible]

[illegible] 服差 [illegible]

[illegible]

今度 [illegible]

[illegible]

六月十八日

[illegible]

六月廿日

[illegible]

[illegible]

同七日 定光寺

源敬様御霊前 至 [illegible] 御参詣

[illegible]

同九日 主殿 善兵衛 [illegible]

御天守拝見

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

切ろく八年八月朔日

同[illegible]

[illegible]

○清国[illegible]寛政の事八千秋加賀守李雄安[illegible]

[illegible]

[illegible]

○[illegible]

[illegible]

○[illegible]

[illegible]

○[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

以下全て

白　紙